徳地町報

発行所
徳地町役場
発行者
坂本諦介
編集者
河村積
印刷所
今澄印刷所

公明選挙

本年度當初予算など議決

第一回定例町議会

昭和三十二年度定例第一回徳地町議会は去る三月二十七、八の二日にわたり出雲公民館において開かれた。当日出席議員二十七名（欠席二名）で、町よりは三役以下各参与が出席、各議員熱心に町長提出の次の議案を審議した。

今次議会の中心議題は昭和三十二年度予算であつたが各議案とも何れも原案通り可決確定せられ三月二十八日午后零時過ぎ散会した

当日町長提出議案次の通り

一、徳地町立図書館条例の制定について。

県立図書館の分館が今般町に移設になつたのでその関係条例が制定されたものである。

二、特別会計原義一氏教育資金才入才出予算の廃止について。

三、徳地町立保育所に関する条例制定について。

四、徳地町国民健康保険直営島地診療所開設について。

五、山口県市町村消防団員災害補償組合規約の一部改正について

六、上村保育園及び遠内保育園を町立とすることについて承認を求める件。

七、昭和三十一年度佐波郡徳地町国民健康保険特別会計才入才出追加更正予算

八、昭和三十二年度山口県佐波郡徳地町（一般会計）才入才出予算議定について。別項（新予算のあらまし）を参照のこと。

九、昭和三十二年度山口県佐波郡徳地町国民健康保険（特別会計）才入才出予算議定について。

一〇、昭和三十二年度徳地町才入才出予算の項の流用について。

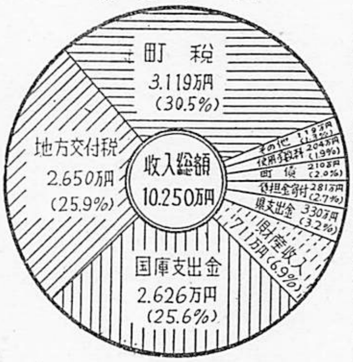
一一、徳地町歳計現金の預入先について。

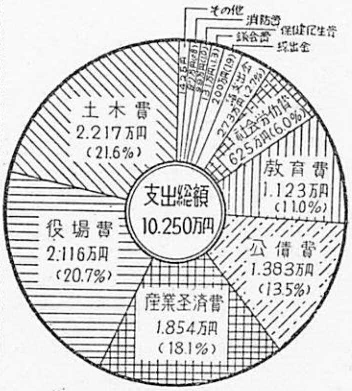
一二、一時借入金について。

新予算のあらまし

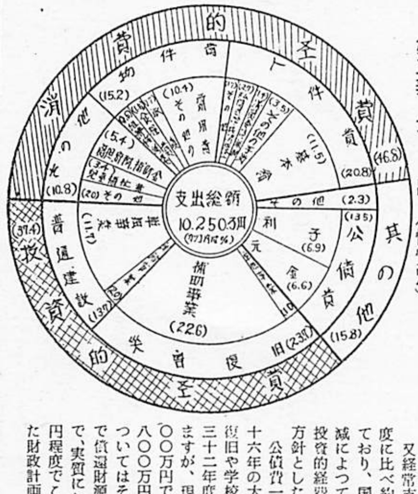
1億2百50万円

第一表　才入





第二表　才　出（目的別）



第三表　才　出（性質別）

昭和三十二年度予算は去る三月二十七、八の二日にわたり定例町議会において審議され、一般会計一億二百五十万円（前年比二千百万円の減）特別会計一千五百二万円（前年比四百九十八万円増加）と決定した。

一般会計予算の編成については年間を通じての才入、才出の見通しの上に立つ年間予算を原則とするのであるが、やむを得ないいろいろの事情によつて、いわゆる骨格予算として義務的経費（但し災害復旧及び造林事業等、一般純町費一千万円の充当は本予算に計上）のみ計上にとどめ、昭和三十二年度における租税収入、特定財源（国、県、起債等）の確定をまつて追加更正によつて肉付予算を編成することにした。

◎グラフを見ていただきましょう それが一番はやわかりです

円グラフは収入（第一表）と支出目的別（第二表）及び性質別（第三表）に分けて予算額に比例して割り出してあります。

収入（第一表）で一般経常収入（町税三、一一九万円、地方交付税二、六五〇万円使用料、手数料その他六二〇万円）は約六、〇〇〇万円で、これに対する経常支出（消費的経費四、七九四万円、公債費一、三八三万円）においても約六、〇〇〇万円で収入、支出のバランスは保持しております。

又経常支出においては三十一年度に比べ約七五〇万円節減になつており、国の示す消費的経費の節減によつて生ずる財政余力を極力投資的経費に投入することを基本方針とした予算となつています。

公債費一、三八三万円は昭和二十六年の大災害以来、毎年の災害復旧や学校建築に充当した町債の三十二年度分の元利償還金でありますが、現在町債額は約一〇、五〇〇万円でこの内災害復旧債七、八〇〇万円となつており、これについてはその九五％が地方交付税で償還財源に充てられていますので、実質においては約三、〇〇〇万円程度でこれを各年度毎に計算した財政計画で返していくわけです

（財政係）

4月21日　山口県知事選挙

一銭を笑うもの一銭に泣く

この一票で明るい政治

〃一銭を笑うもの一銭に泣く〃このことわざは、ついこの前までよく使われたことわざで、いまさら説明の必要もないことばでしょう。

わたくしたちが生活をして行く上で、お金が絶対に必要なことはいうまでもありません。

しかしお金の問題とはちよつと離れて、も少し大きいこと…「お金より大きいことが世の中にあるか」といわれるお方は別としまして……に眼を向けてみましょう。

すなわち選挙のお話です。

わたくしたちがこの世の中に気持よく暮して行こうとする場合、一番大切なことは共同の精神であります。

選挙はこの共同の精神の強い、弱いを計るたいへん便利な方法です。

といいますのは「今日はちよつと忙しい、たつた一票なんだからいいだろう、自分さえよければ」とか「一ぱい飲ましてもらつたから一票ぐらい…」とか、すなわち「一銭ぐらい…」という気持と同じような気持で選挙に臨みますとそれが投票率の低下、選挙違反の増加となつて、共同精神の強い、弱いが正直にでてきます。

四月二十一日には

県政の中心となる人、県知事の選挙が行われます。

四年前の知事選挙の時は八〇％位の投票率でしたが、今度こそわたくしたちの町では一〇〇％投票するようにお互が努力しあいましよう。

（徳地町選管委）

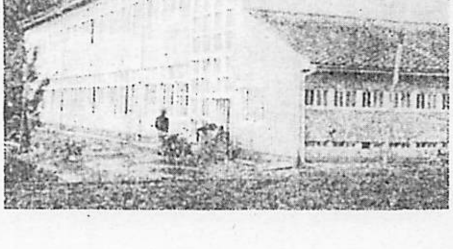
教育施設の充実

八坂小学校の改築竣工

八坂小学校の一部校舎の改築工事は、昨年十一月五日島根県益田市、柿内組、柿内覚次郎氏を工事請負者として着工せられた。

改築建物は木造二階建（一部平家建）外壁モルタル塗り吹付仕上瓦葺の延建坪二三八、九三二坪で講堂、教室など及び電気、給水工事等総工費三六九万円余をもつて当町にゆかりの深い防府市大興建設の一級建築士中村稔氏の設計監督になり、二月二十八日完工、去る三月十九日竣工式が来賓及び関係者多数列席の上挙行せられた

このように年々歳々立派な教育施設が充実されていくということは町の将来の発展のために喜ばしいことではありませんか。



柚野中学校の復旧工事進む

昨年十一月十二日火災で一部焼失した柚野中学校の復旧工事は、総工事費二一〇万円をもつて、当初施工者、柿内組の手によつて、去る一月三十一日着工、三月二十八日上棟式を行い、四月下旬竣工の予定である。

全校は大体原形復旧を目的で、当初の建築設計者中村建築士が設計監督に当り近代建築の粋をこらしたモダンな学校に還元せられる

お知らせ板

赤十字募金

白い羽根募金の季節になりました。在外同胞の引揚や救援、その外いろいろの社会事業に大きな貢献（こうけん）をしてきたこの事業は今年創立八十週年を迎え今後もますます国際的にも国内的にも人類愛の活動をおし進めていきますので、今年も相変らず皆さまの御協力をお願い致します。

赤十字社々員社費及び募金の目標額は一三七、一二二円です。

社会事業資金交付の報告

皆さまの温かい御協力で、本町では共同募金を完納できましたので、次の通り山口県共同募金会より事業資金が交付せられたので、報告します。

一、年末たすけあい運動資金

年末に一九、二三七円が交付されたので各地区社会福祉協議会に配分してこの運動に充当しました

二、一般社会事業資金

金五七、七一一円が四月四日に交付せられたので、近く各地区社会福祉協議会に配分して、住みよい社会をつくる運動に使われる予定になつております。

各診療所にお医者さん配置

この度次の通り各診療所にお医者さんが配置せられましたのでお知らせします。

一、出雲診療所　三隅博康（小児科、内科）
二、岸見診療所　三隅博康　毎週、月、水、金の午后出張
三、島地診療所　田中末松（外科内科）
四、八坂診療所　山本苗代（内科小児科、眼科）
五、柚野診療所　山本苗代　毎週、月、水、金曜日出張

固定資産税の納税手帳を配布

昭和三十二年度分、固定資産税納税手帳を近くお手許におとどけしますから、お忘れなく納期に納められるようお願いいたします。尚御不審の点がありましたら早く税務課にお問合わせ下さい。

狂犬病予防注射日のお知らせ

町では本年度の畜犬登録及び狂犬病予防注射を次の日程で実施しますので、洩れなく実施されるようお願します。

四月十八日　柚野地区
四月十九日　八坂地区
四月二十三日　串地区
四月二十四日　島地地区
四月二十五日　出雲地区

腸チフス、パラチフスの予防接種の予告

本年も例年の通り腸チフス、パラチフスの予防接種を、四月から五月にかけて施行する計画ですので、該当者はもれなく接種して、この夏も健康な体で過して頂くよう町では切に望んでおります。

該当者は

◎生後三十六カ月〜四十八カ月に至る期間の方は三回接種を要します。

◎その後は六〇才に至るまでの方は一回の接種を要します。

接種期日は決定次第町役場又は各支所から通知します。

二等陸海空士募集

四月一日から受付

四月一日より一次二次にわけ合計二三、一一八名を募集する。

防衛庁では独立日本防衛に熱血の若人諸君にふるつて志願を望んでいるが、応募資格は昭和三十二年六月一日現在で、十八才〜二十五才未満（昭和七年六月二日〜昭和十四年六月一日までの出生者）委しいことは町役場にお尋ね下さい。

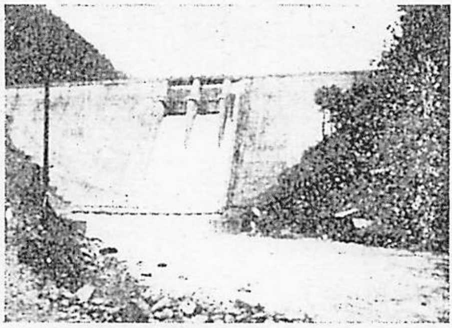
（厚生課）

第9回　婦人週間

人間関係を

話しあいと明るい

四月十日からの一週間は婦人週間です。今年の運動の特徴は「特に話し合いで、明るい人間関係の確立のために婦人のもつ力を役立たせる」ことを強調せられております。人類の半数を占める婦人の地位、意識、能力の向上は社会発展の原動力です。手をとりあつてみんなでがんばりましよう。



県下一の規模を誇る 佐波川ダムの竣工

十九億三千万円（内約三億円は発電所）の巨費を投じ柚野地区野谷の地に、昭和二十七年六月着工以来、四年余の歳月を費して、防災かんがい、発電、工業用水と多くの目的をもつて建設された佐波川ダムは、県下第一の規模を誇り雄大そのものである。

堰高五十五米、堰長一四五米、で二、四六〇万トンの貯水量を持つ一大人造湖が出現したのである。

発電所は一八〇ＫＷの発電機二基を備え、毎秒四立方米（トン）の水で平均九九〇ＫＷの発電を行い、産業を興し、町や村の電力をうるおすものとして、各方面から多大の期待がよせられていた。

三月二十一日（春分の日）このダムの竣工を祝う「佐波川ダム竣功式」は、当日午前十一時より、野谷下出合のダム入口で、小沢知事はじめ関係者、水没移転者等約六百名が参集盛大に行われた。

式後堰堤では小沢知事の手でスイッチが入れられ、滝のように堰堤から落下する水の壮観さに参観者は目を見張り、又緋鯉、真鯉に風船をつけて小沢知事、伊藤町長その他関係者の手で次々に大原湖に放される等多彩な行事がとどこおりなく終つたが、湖底に沈んだ故郷を追憶して、旧柚野の大原、釣山部落から他の地域に移転した人々は、感概無量の面持でしんみりと語りあつていた。

堀保育園が竣工

町では堀保育園設置の認可に伴い仝保育園の新築工事は、去る二月十五日藤岡組、藤岡要氏が一七一万円で請負い鋭意施工中であつたが、この程完成近く竣工式が行われる予定

新築の仝園は乳児室、医務室、調理室、小使室、保育教材室、倉庫等で延八四、一坪、木骨造り、厚型スレート瓦葺、外壁ワイヤーニス張モルタル塗吹付にして、一級建築士守津哲夫氏の設計監督になる近代的建築で、町内公立保育園中の白眉で、将来幼児の保育に貢献するところ大なるものがあることを期待せられている。

重要文化財（旧国宝） 薬師堂の上棟終る

徳地町に存在する唯一の重要文化財、島地上村、月輪寺の薬師堂は、永久保存の目的で昨年五月十二日起工式を行い、その補修に着手せられたが、その工費、九三一万円中そのほとんどが、国庫支出で賄われるわけである。

町では「重要文化財建築物月輪寺薬師堂修理委員会」（会長、徳地町長伊藤三樹三氏）を結成、これが推進を期しつつある。

修理工事は京都繊維大学教授、藤原義一氏（工博）指導のもとに斯界のエキスパート中村義猛氏を現場主任として、質実剛健の気風を備えた。鎌倉時代の建築の特徴を現代に再現するよう細心の注意と苦心研究が傾けられている。

工事は去る二月建築界でも珍しい行事、「立柱式」が行われ、三月二十一日には、小沢山口県知事など列席盛大な上棟式が行われた現在は屋根の「かや葺」の作業が行われており、竣工は今秋九月頃の見込である。

尚この竣工をまつて、月輪寺の薬師堂は盛大な御開眼供養を今秋十月執行されるとのことである。

寄生虫検査の中間報告 卵の保有率二八％強

二月町報でお知らせした「ハラの虫をとりましよう」の記事のとおり柚野、串地区での検査の中間報告ですが、寄生虫を保有する人が比較的少いようです。

この際一人残らず検査、駆虫して虫のいない衛生地区になりましよう。

一人でも残れば虫の種になり皆の迷惑になりますので、柚野、串地区で残りの方はすぐ検査をうけて下さい。

地区	検査人員	有卵者	保有率	内訳						備考
				蛔虫	%	十二指腸虫	%	その他	%	
柚野	1,789人	585	32.6%	511人	28.5%	48人	2.6%	75人	4.1%	小中学校生徒を含む
串	801人	188	23.5%	143人	17.6%	49人	6.1%	19人	2.3%	小中学校生徒を含まない

高瀬橋が見事竣工

620万円で藤岡組施工

八坂地区大字船路中央と下庄、上河内の両部落を結ぶ高瀬橋は、地区民多年の宿願がいれられ、昨年町において永久橋の架橋が決定せられ、十一月十四日工事請負者株式会社藤岡組、藤岡要氏の手によつて、総工事費六二〇万円をもつて着工せられた。

全橋は延長五八メートル、巾三、五メートルの鉄筋コンクリートゲルバー橋で藤岡組では鋭意工事を急いでいたが、この程完成四月十五日盛大な竣工式が行われた当日は八幡宮の二五〇〇年祭でもあり大へんなにぎわいだつた。

四月の農作業

稲

四月になると山間山麓地帯で、は苗代作りが始まります。

苗半作といわれるようにまず健苗を育てましよう。

◉苗代用地は充分広く確保しましよう。

八寸植えで五四株ですし、並木植えとなると坪七〇株前後になりますので、田植の時苗不足とならないよう植え方を考えて苗代面積を確保し、また耕起の場合は、普通より浅目にし、未熟有機物はさけて、完熟したものを施しましよう。

◉種子消毒はぜひ行いましよう。

いもち病や、ごま葉枯病等の防除のために、種子を浸水後浸漬用水銀剤一、〇〇〇倍液に六～十二時間ひたしておきましよう。

播種量も三合以下の薄まきとする。

◉苗代肥料に注意しましよう

窒素が多すぎないようにし、燐酸、加里肥料も元肥に施しましよう。気温が下ると、よく苗が肥切れのように黄色がかつてきますが気温の上昇とともに回復しますから、追肥はさけましよう。

◉保温折衷苗代の管理に注意しましよう

風雨で紙が破れないように「なわばり」に注意しなければなりませんが、万一紙が破れ苗が露出した場合、夜はもちろんのこと、寒い日には充分深水にして、霜害を防ぐことが大切です。

降雨後など温床紙に水がたまりますが、放つておくと苗が不揃いになりますから、めんどうでも雨水は除きましよう。

除紙がおくれないように……

苗の三葉目が半ばのぞいた時が適期で、普通十二～二十二日位かかりますから、苗の生育に気をつけましよう。

麦

麦の病害の発生しだす時期です。発生したら早期に石灰硫黄合剤五〇～一〇〇倍液を散布しましよう。一回のみでは効果は少いようです。

戸籍制度の紹介 （その三）

死亡について

人の権利能力は出生はじまり死亡によつて終るのが原則で出生と同じく死亡についてもその事実を公簿に登録し、いつさいの権利義務を生存者と区別する。

死亡届の手続

届書の作製

法律で定められている書式の届書は役場の窓口に備付けてあるから、これに医師より死亡診断書の記載をうけて定められた事項を記入し、届出義務者が署名捺印の上役場に提出する。

届出義務者とは

つぎの順序に従い届出の義務がある。

一、同居の親族
二、その他（親族以外）の同居者
三、家主、地主もしくは土地の管理人。

届出地及び届出の期間

届出地は必ず本人の死亡した土地を管轄する市町村役場であること届出の期間は死亡の事実を知つた日から七日以内であること（この期間をすぎると過料処分に附せられることがある）

埋火葬に関する手続

一、死体を埋火葬するには市町村長の認許を必要とするので、死亡届を提出した市町村役場でこの埋（火）葬認許証の交付を請求すること。
二、火葬については火葬場の使用にあたり、手数料又は使用料を納めなければならない。
三、普通の場合は死後二十四時間を過ぎないと埋（火）葬することができない。

死亡と遺産の処理

旧民法は死亡又は隠居（いんきよ）によつて家督相続が始まり法定相続人が戸主となつていたが、新民法の下では、死亡による場合のみ相続が開始せられ、戸主制度も廃止せられて、遺産は死亡者の近親者によつて共同相続せられることになつた。

相続人、相続分、相続の承認、放棄（ほうき）等については民法にくわしく規定せられており、戸籍との関係も当然重要となつてくるのであるので、相続については稿を改めて記述することにする。

（戸籍係）

生活手帳

御飯をおいしく炊く法

ご飯をおいしく炊くには、火にかける二、三時間前にお米を洗つておくこと、洗つてすぐ炊いたご飯はよく煮えているように見えても、本当に完全に煮えていないものです。

毛織物を洗う時

〇中性洗剤で洗うこと。
〇洗う時もしぼる時も押えるだけ
〇すべて手早くする。
〇干す時、伸びないように半乾きになるまで斜めにした板にひろげておくこと。

卵のゆで加減

子供たちの楽しい遠足やピクニツクにゆで卵はつきものですがゆで加減はうまくゆきますか？

ふつとうした、湯に卵を入れて白味がやつと固まるのが三分、黄味が半熟になるのが五分で、八分程度に固まるのが七分で、固ゆでが十五分というところです

漂白のしかた

古くなつて黒ずんできたハンカチやシヤツなどはカルキで漂白すると白くきれいになります。

漂白にはカルキと重曹を使いますが、カルキは水の量の百分の一くらい、重曹はカルキの半分位。

これを水によくとかして、その中に洗たくした布を二、三十分ひたしておくのです。

社会事業え寄附

徳地町大字堀字庄方の有近利一氏（現町議）は先般夫人に死去せられ誠にお気の毒でしたが、この程その香典返しの一部を遺児後援会及び町社会福祉協議会に対し、社会事業に使つて懲しいと寄附を申し出られ関係者は感激しています。

こぼれ種

お弁当の実態調査から

昔から米どころより、麦や雑穀をたくさん食べているところに長寿者が多いといわれているが……これは町生活改善連絡協議会の話合いの模様……

A「この頃麦を入れてもちよつとだけ、それにお弁当だけは別にわざわざ炊く家がある」
B そんなことしたら時間的にも不経済ね…
C 今の農家の食形態でいくと六七月頃から脚気がではじめるよ
B 或程度指導や教養さして栄養面からもほんとうのごちそうを知らせる必要がありますね
D 学校などでそんなふんいきをつくつていく必要もありますね

こうしたやりとりの後実態を調べることになつたのが次の表です

種別 / 地区別	米	米と麦	米と雑穀	食パン	菓子パン	その他	調査した農家人口	調査した非農家人口
徳地町	65.16%	31.75%	0.4%	1.12%	1.03%	0.54%	2.612 80.89%	616人 26.12%
出雲地区	64.64%	34.1%	0	0.37%	0.37%	0.52%		
八坂地区	61.77%	37.28%	0.47%	0.48%	0	0		
島地地区	67.46%	31.74%	0.33%	0.52%	0	0		
串地区	48.17%	51.83%	0	0	0	0		
柚野地区	64.86%	35.14%	0	0	0	0		

さて皆さんはこの結果をみて、どうお考えになりますか？

とかく白米食や蛋白の多過ぎる魚肉主体の料理が私たちの目にごちそうにうつりがちですが、食改善、学校給食等これから多くの問題が引きだされるのではないでしようか？

文芸

孝子高島常吉の歌

島地 重田光生作

〇
社前の桜仰ぎつつ
身にはつづれをまとえども
心は錦の孝心に
あきなうかでも学び道
〇
流るる汗をふきもせず
家に帰ればかご作る
父を助けて竹運び
更けて学習余念なし
〇
あわれ無情の風あれて
双葉の十四を一期とす
孝子高島常吉と
石碑をうつす發魚池

註 曲は水師営会見を用いること